

【がん検診】医療機関検診のお知らせ

令和3年度の医療機関受診券を使って、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診、子宮がん検診、乳がん検診を受診することができます。

受診方法

- step1** 次の①、②または③の方法で医療機関受診券を申請する
 ①電話（☎ 0297 - 25 - 2100）
 ②受診券申請メールフォーム 
 ③健康増進課窓口
 ※受診券申請期限：令和4年3月11日（金）
 （受診券有効期限：令和4年3月31日（木））
- step2** 受診する医療機関を決める
 登録医療機関については、ホームページまたは「健康管理予定表」をご確認ください。
- step3** step2で決めた医療機関に予約を入れる
- step4** 受診する
 検診当日、「医療機関受診券」、「保険証」、「自己負担額」をご持参ください。
- step5** 検診の結果が市または医療機関から通知されます

■集団検診をご希望の方は、こちらで予約空き状況を確認できます。



検診名	対象者	自己負担額
大腸がん検診	40歳以上	600円
肝炎ウイルス検診	40歳以上74歳以下 ※今までに市の肝炎ウイルス検診を受けたことがない方	1,200円 ※今年度41・46・51・56・61・66・71歳の方は無料
子宮がん検診（女性）	20歳以上	2,000円
乳がん検診（女性）	○20～39歳：超音波検査 ○40～49歳：超音波検査＋マンモグラフィ（2方向） ○50～56歳：超音波検査＋マンモグラフィ（1方向） ○57歳以上：マンモグラフィ（1方向） ※マンモグラフィは2年に1回の検診となります	超音波検査 1,500円 マンモグラフィ 1,500円

※すべて検診日当日、市に住民登録がある方が対象です。

■自己負担額の減免制度があります

生活保護受給者・住民税非課税世帯の方は、負担額が免除になります。

○生活保護受給者の方：受診券申請の際、お申し出ください。

○住民税非課税世帯の方：事前に住民税非課税世帯証明書（つくばみらい市健康診査用）を取得し、検診当日にご提示ください。4月から6月の検診については令和2年度住民税非課税世帯証明書（つくばみらい市健康診査用）を、7月以降の検診については、令和3年度住民税非課税世帯証明書（つくばみらい市健康診査用）を取得してください。

※当日、提示できない場合は減免制度対象外となります。

[住民税非課税世帯証明書取扱窓口]

伊奈庁舎税務課／谷和原庁舎市民窓口課（手数料200円）

市の検診で使用する旨を取扱窓口でお申し出ください。

個人の住民税非課税証明書は無効です。

こんにちは！
地域包括支援センターです！

問 市地域包括支援センター（伊奈庁舎1階） ☎0297・57・0203

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、外出の自粛により、自宅に閉じこもりがちになっていく方が増えていきます。人と接する機会が少なくなることで、気持ちが落ち込んだり、もの忘れなどの認知症に似た症状がみられたりします。地域包括支援センターにも、「家族や自分が認知症ではないか」と相談に来られる方が増えていきます。

認知症の症状があっても、自宅で生活することは可能です。しかし、認知症は、早期発見・早期対応が重要で、早期に対応することにより、進行を遅らせることができる可能性もあります。また、認知症の症状がみられる他の病気が隠れていることもあります。

住み慣れた地域で安心して暮らすためにも、適切な治療や対応をすることが大切です。

■相談窓口

◎豊・谷井田・三島・東・プランチいな の里 ☎0297・57・1227

◎十和・谷原・小絹・みらい平・プランチぬくもり荘 ☎0297・52・1280

◎福岡・小張・板橋・プランチ雅荘 ☎0297・20・5525

■ガイドブックの設置場所

◎地域包括支援センター（伊奈庁舎内）

◎きらくやま すこやか福祉館

◎ボランティアセンター（保健センター内）

◎市内医療機関